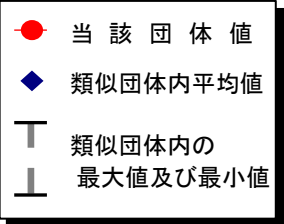


(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人			口	12,283	人(H23.3.31現在)	実	質	赤	字	比	率	-	%				
面			積	7.61	km ²	連	結	実	質	赤	字	比	率	-	%		
歳	入	総	額	5,135,194	千円	実	質	公	債	費	比	率	12.2	%			
歳	出	総	額	4,889,407	千円	将	来	負	担	比	率	41.2	%				
実	質	収	支	176,111	千円	市	町	村	類	型	H18	Ⅲ-2	H19	Ⅲ-2	H20	Ⅲ-2	
標	準	財	政	規	模	2,929,423	千円	(	年	度	毎	)	H21	Ⅲ-2	H22	Ⅲ-2	
地	方	債	現	在	高	4,083,832	千円										



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

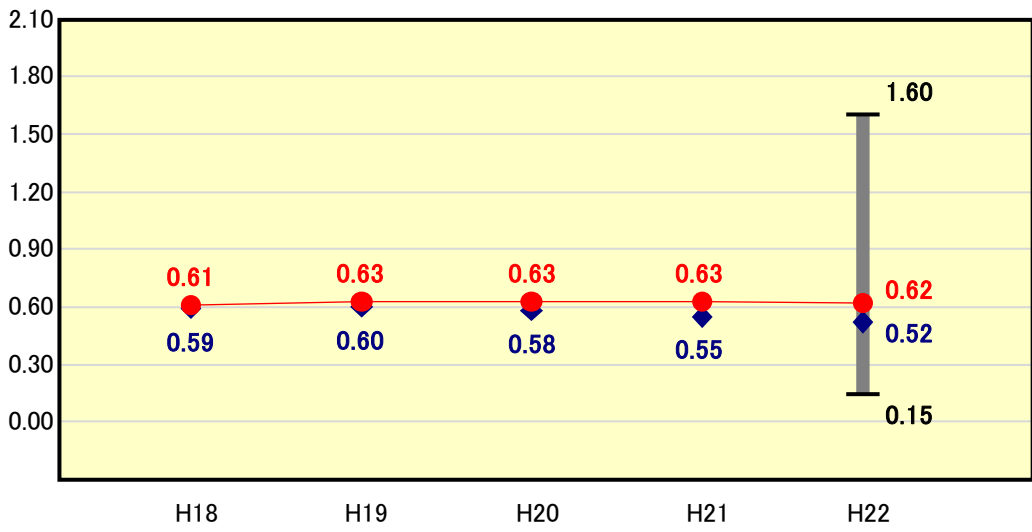
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.62]



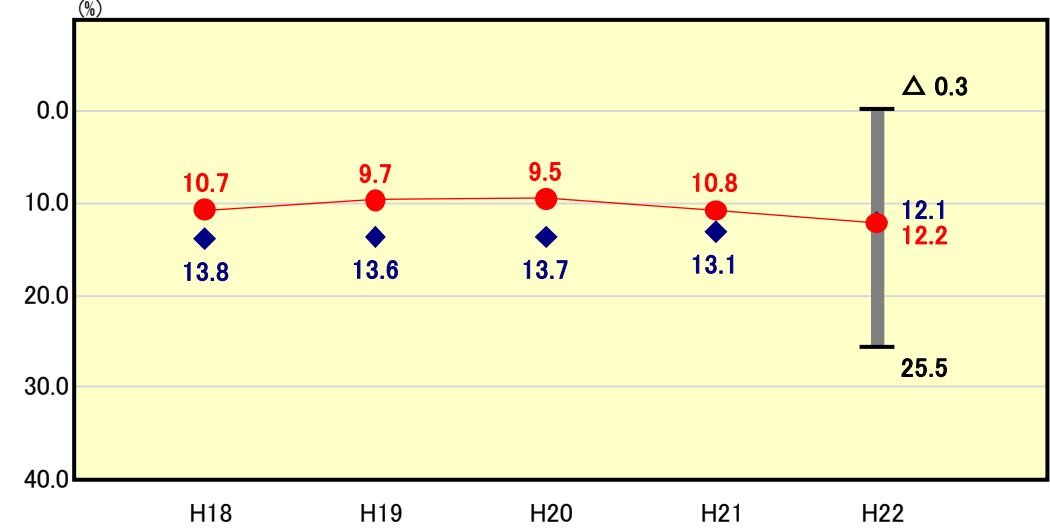
類似団体内順位 14/62 全国平均 0.53 岡山県平均 0.44

財政力指数の分析欄

前年度と比較すると若干の率の減少はあるが、類似団体内平均値と比較すると常に上位の安定した指数値を保っている。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [12.2%]



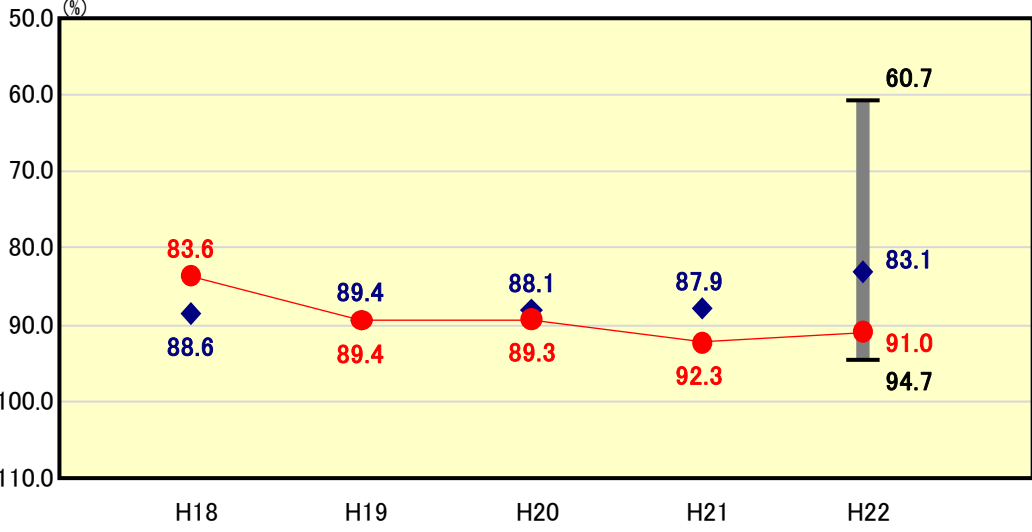
類似団体内順位 29/62 全国平均 10.5 岡山県平均 14.8

実質公債費比率の分析欄

比率が増加している原因として、町民総合会館建設に伴う地方債の償還が平成25年度まで続くがその償還に対する交付税措置は平成20年度で終了した。よって、平成25年度までは、比率も上昇しているが、計画的に積み立てた基金の活用及び今後の新規地方債の取扱いに十分注意し財政運営を行う。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [91.0%]



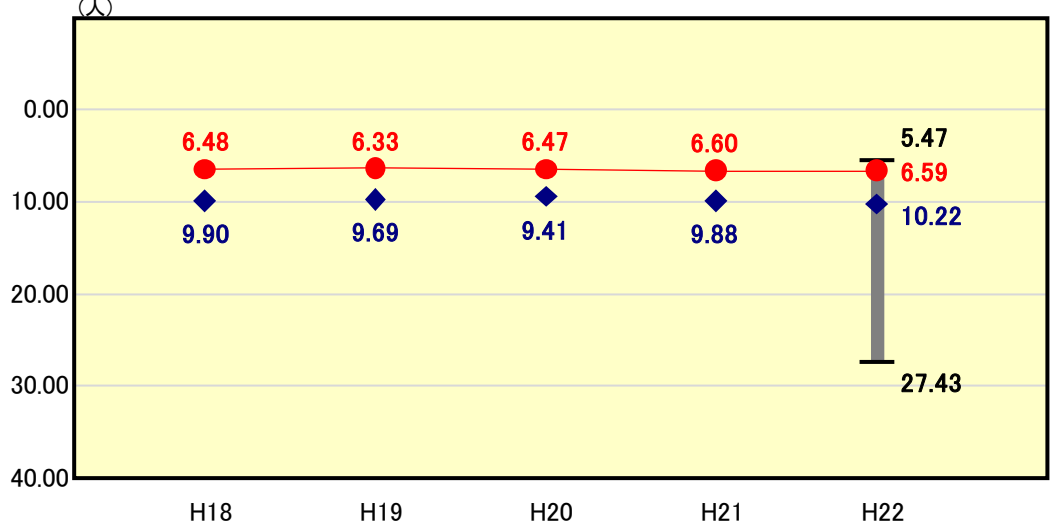
類似団体内順位 57/62 全国平均 89.2 岡山県平均 86.5

経常収支比率の分析欄

共済費負担金増額、倉敷市への事務委託料の増額はあるものの、公債費の減額により率の減少に繋がった。また、景気も徐々に回復傾向にあり町税等の一般財源が増えている。今後も運営状況を考え、経常経費削減に努める。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [6.59人]



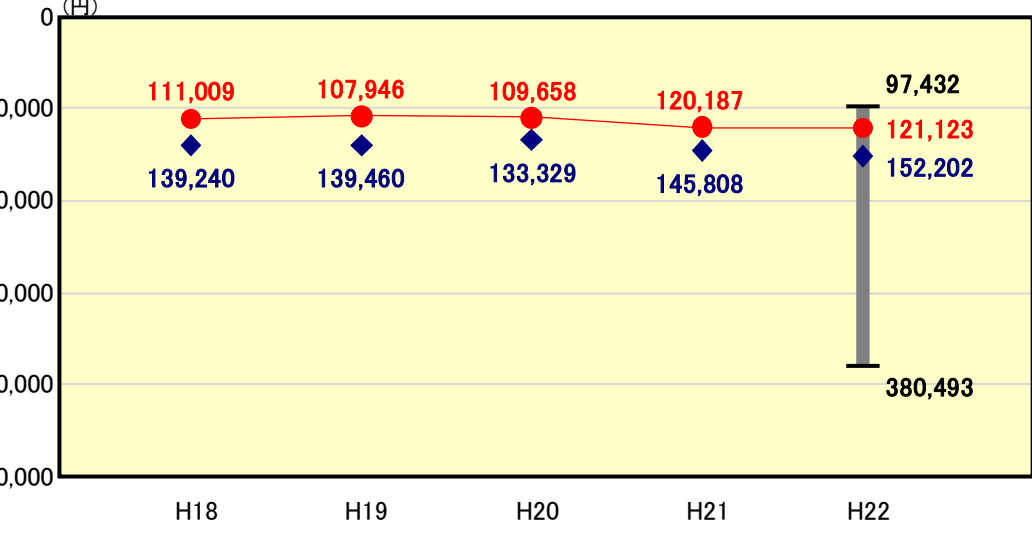
類似団体内順位 5/62 全国平均 7.24 岡山県平均 7.82

人口千人当たり職員数の分析欄

過去から全国市町村平均を下回り、平成22年度も類似団体内の中でも5番目に位置する職員数である。今後も、事務改善を図り行政サービスの向上に努める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [121,123円]



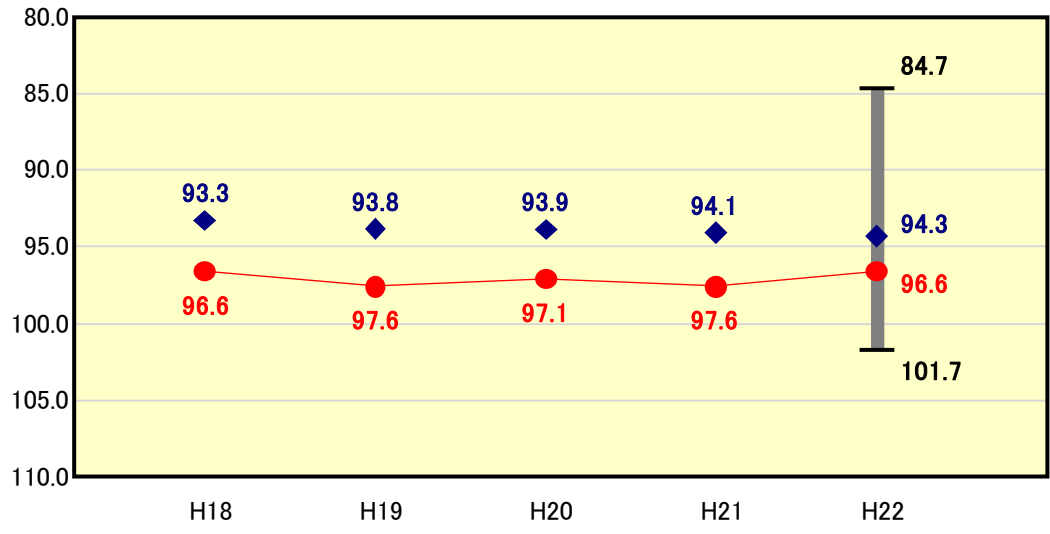
類似団体内順位 20/62 全国平均 114,985 岡山県平均 116,134

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

類似団体内平均と比較して、人件費・物件費等の決算額は低くなっている。これは、職員数が少ないことと、ごみ焼却業務及び消防業務を倉敷市に委託し補助費に計上されていることが大きな要因である。

給与水準（国との比較）

ラスパイレス指数 [96.6]



類似団体内順位 43/62 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3

ラスパイレス指数の分析欄

定員適正化計画に基づき今後も職員や給与の適正化に努める。